



## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月6日

上場会社名 山一電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6941 URL <https://www.yamaichi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 亀谷淳一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員管理本部長 (氏名) 松田一弘 TEL 03- 3734- 0115

四半期報告書提出予定日 2024年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	27,015	27.1	1,927	75.5	1,915	76.9	1,388	76.4
2023年3月期第3四半期	37,057	29.1	7,854	31.0	8,285	34.4	5,873	21.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,414百万円 (64.5%) 2023年3月期第3四半期 6,803百万円 (33.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2024年3月期第3四半期	67.60	
2023年3月期第3四半期	281.37	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2024年3月期第3四半期	48,003	36,798	76.3	1,791.87
2023年3月期	50,368	37,013	72.9	1,770.47

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 36,631百万円 2023年3月期 36,713百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2023年3月期		35.00		69.00	104.00
2024年3月期		18.00			
2024年3月期(予想)				12.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	38,440	18.2	2,900	68.3	2,850	69.8	2,000	72.3	97.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は取締役会決議に基づく自己株式の取得及び消却を行っており、連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては当該自己株式の取得及び消却の影響を考慮しております。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	21,829,775 株	2023年3月期	23,329,775 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,386,398 株	2023年3月期	2,593,423 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	20,535,544 株	2023年3月期3Q	20,874,707 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、各国においてコロナ禍による経済活動への制約が解除され正常化が進み景気は緩やかに回復基調となりましたが、世界的にインフレが長期化する中で各国中央銀行の金融引き締めによる景気の減速懸念、中国での不動産市場低迷と輸出の落ち込みに伴う景気減速が続いたことに加え、長期化するウクライナ問題に伴う資源高、新たな地政学的リスクの高まり等、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは昨年度後半からモバイル機器用半導体及びメモリ半導体市場での需要低迷による生産調整や投資抑制の影響が続いており、売上及び利益面へ影響を受けました。また、原材料費やエネルギー価格の高騰に加え、国内及びフィリピンでの新工場立ち上げに伴う諸経費増加によるコストアップ影響を抑制する努力を続けましたが、利益面に影響が出ております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高27,015百万円（前年同期比27.1%減）、営業利益1,927百万円（前年同期比75.5%減）、経常利益1,915百万円（前年同期比76.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,388百万円（前年同期比76.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### [テストソリューション事業]

テスト用ソケット分野では、主軸のスマートフォン向け製品の需要低迷に伴い厳しい推移となったことに加え、コロナ禍需要の反動によるPC市場低迷の影響を受けました。バーンインソケット分野では自動車用ロジック半導体向け製品にて一部顧客での調整はあったものの概ね堅調に推移し、メモリ半導体向け製品は一部投資が再開され回復基調で推移しました。しかしながらテストソリューション事業全体としては厳しい推移となりました。

その結果、売上高11,566百万円（前年同期比41.6%減）、営業利益1,134百万円（前年同期比82.1%減）となりました。

#### [コネクタソリューション事業]

車載機器向け製品は主要顧客での生産台数増加及び新製品投入の効果から好調に推移しました。産業機器向け製品は主要市場である欧州顧客での在庫調整の影響を受けました。通信機器向け製品は米中経済摩擦の影響が続く中で、欧州では高速大容量伝送の需要拡大で堅調に推移しましたが北米顧客での長引く在庫調整の影響を受けました。

その結果、売上高14,453百万円（前年同期比9.0%減）、営業利益672百万円（前年同期比49.3%減）となりました。

#### [光関連事業]

民生機器向け及び付加価値の高い医療機器向けフィルタ製品等の一部顧客にて在庫調整及び生産調整の影響を受けました。

その結果、売上高994百万円（前年同期比26.8%減）、営業損失33百万円（前年同期は営業利益154百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当四半期連結会計期間末における流動資産は28,414百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,279百万円減少いたしました。これは主に、当社佐倉工場新棟及び当社連結子会社プライコンマイクロエレクトロニクスINC.の新規生産工場建設による支出、剰余金の配当及び自己株式の取得などにより現金及び預金が3,456百万円減少したことによるものであります。固定資産は生産工場の建設による建設仮勘定の増加などにより19,588百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,914百万円増加いたしました。

この結果、総資産は48,003百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,365百万円減少いたしました。

(負債)

当四半期連結会計期間末における流動負債は7,994百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,434百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が849百万円減少したこと及び賞与引当金が746百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,210百万円となり、前連結会計年度末に比べ284百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は11,204百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,150百万円減少いたしました。

(純資産)

当四半期連結会計期間末における純資産合計は36,798百万円となり、前連結会計年度末に比べ215百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益が1,388百万円となったこと及び円安により為替換算調整勘定が958百万円増加したものの、剰余金の配当1,798百万円及び自己株式の取得699百万円があったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は76.3%（前連結会計年度末は72.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想（通期）及び期末配当予想につきましては、2023年11月7日に公表いたしました予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,230,607	13,773,827
受取手形及び売掛金	6,148,892	5,883,240
電子記録債権	556,310	545,493
商品及び製品	3,321,857	3,141,405
仕掛品	309,519	320,916
原材料及び貯蔵品	2,916,382	3,133,993
その他	2,244,823	1,661,696
貸倒引当金	△33,600	△45,579
流動資産合計	32,694,792	28,414,994
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,937,356	2,974,550
機械装置及び運搬具（純額）	3,119,923	3,036,193
工具、器具及び備品（純額）	1,766,225	1,863,170
土地	4,181,931	4,227,069
リース資産（純額）	43,227	56,056
使用権資産（純額）	2,827,041	2,966,042
建設仮勘定	937,358	2,562,068
有形固定資産合計	15,813,063	17,685,151
無形固定資産	229,499	343,178
投資その他の資産		
投資有価証券	58,210	66,075
繰延税金資産	313,385	157,560
退職給付に係る資産	766,773	808,479
その他	493,264	528,162
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,631,633	1,560,277
固定資産合計	17,674,197	19,588,608
資産合計	50,368,989	48,003,602

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,220,414	1,760,614
短期借入金	3,100,860	2,732,810
リース債務	337,870	381,941
未払法人税等	1,493,465	644,456
賞与引当金	1,158,368	411,702
役員賞与引当金	—	22,500
その他	2,117,860	2,040,261
流動負債合計	10,428,839	7,994,287
固定負債		
長期借入金	450,000	420,000
リース債務	2,111,457	2,269,384
訴訟損失引当金	105,492	113,745
退職給付に係る負債	37,696	62,921
資産除去債務	27,332	28,291
その他	194,185	316,094
固定負債合計	2,926,165	3,210,437
負債合計	13,355,004	11,204,724
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,084,103	10,084,103
資本剰余金	1,788,562	1,623,633
利益剰余金	26,782,778	24,625,570
自己株式	△3,351,466	△2,092,715
株主資本合計	35,303,978	34,240,591
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,486	14,372
為替換算調整勘定	1,452,885	2,411,870
退職給付に係る調整累計額	△56,297	△34,957
その他の包括利益累計額合計	1,409,074	2,391,285
新株予約権	178,200	—
非支配株主持分	122,731	167,000
純資産合計	37,013,985	36,798,878
負債純資産合計	50,368,989	48,003,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	37,057,234	27,015,318
売上原価	22,488,749	18,944,746
売上総利益	14,568,484	8,070,572
販売費及び一般管理費	6,714,105	6,143,154
営業利益	7,854,379	1,927,417
営業外収益		
受取利息	16,664	55,043
受取配当金	5,634	11,562
為替差益	501,267	59,639
スクラップ売却益	9,728	9,805
助成金収入	8,639	3,381
その他	27,963	45,705
営業外収益合計	569,897	185,137
営業外費用		
支払利息	80,215	179,656
設備移設費用	53,270	6,108
その他	5,007	10,804
営業外費用合計	138,493	196,568
経常利益	8,285,782	1,915,986
特別利益		
固定資産売却益	362	3,827
新株予約権戻入益	—	162,218
特別利益合計	362	166,045
税金等調整前四半期純利益	8,286,145	2,082,032
法人税、住民税及び事業税	2,324,500	302,041
法人税等調整額	95,265	353,183
法人税等合計	2,419,766	655,225
四半期純利益	5,866,378	1,426,806
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,033	38,604
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,873,412	1,388,201

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	5,866,378	1,426,806
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	628	1,886
為替換算調整勘定	914,653	964,648
退職給付に係る調整額	21,340	21,340
その他の包括利益合計	936,622	987,875
四半期包括利益	6,803,001	2,414,681
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,807,631	2,370,412
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,629	44,268

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月12日開催の取締役会決議に基づく自己株式307,300株の取得等により、当第3四半期連結累計期間において自己株式が699,928千円増加しております。また、同日開催の取締役会決議に基づく自己株式1,500,000株の消却等により、当第3四半期連結累計期間において自己株式が1,958,678千円、資本剰余金が164,928千円及び利益剰余金が1,746,620千円それぞれ減少しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,623,633千円、利益剰余金が24,625,570千円、自己株式が2,092,715千円となっております。

(会計方針の変更)

(電子記録移転有価証券表示権利等の発行及び保有の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

「電子記録移転有価証券表示権利等の発行及び保有の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第43号 2022年8月26日 企業会計基準委員会)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	19,822,608	15,875,172	1,359,453	37,057,234	—	37,057,234
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	19,822,608	15,875,172	1,359,453	37,057,234	—	37,057,234
セグメント利益	6,341,150	1,326,679	154,920	7,822,751	31,627	7,854,379

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	11,566,864	14,453,885	994,569	27,015,318	—	27,015,318
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	11,566,864	14,453,885	994,569	27,015,318	—	27,015,318
セグメント利益 又は損失(△)	1,134,924	672,501	△33,801	1,773,624	153,793	1,927,417

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。